

平成28年度公共事業再評価対象事業一覧表

資料 1

(経済産業部所管事業)

| 番号 | 事業主体 | 事業名 | 箇所名 | 関係市町 | 事業採択年度 | 用地着手年度 | 工事着手年度 | 計画期間 | 再評価理由 | 全体事業費(百万円) | H28年度までの事業費(百万円) | 事業進捗率(%) | 費用対効果 | 評価の視点 | | 対応方針(案)及び理由 | | 特記事項 事業費負担割合 |
|----|------|------|----------------------|-------------|--------|--------|--------|---------|----------------------|------------|------------------|----------|-------|--------|--------|-------------|---|-----------------|
| | | | | | | | | | | | | | | 事業の必要性 | 進捗の見込み | 対応方針(案) | 理由 | |
| 1 | 静岡県 | 林道事業 | あおの やまやません 青野八木山線 | 松崎町 南伊豆町 | H19 | - | H20 | H19～H33 | 事業採択(H19)後 10年が経過 | 1,180 | 819 | 69.4% | 1.68 | ◎ | ◎ | 継続 | 費用対効果が認められ、早期の開通に対する地元の要望も強く、既に供用を開始した区間を利用した森林整備等が進んでいるため、事業継続とする。 | 国 50% 県 50% |

(交通基盤部所管事業)

| 番号 | 事業主体 | 事業名 | 箇所名 | 関係市町 | 事業採択年度 | 用地着手年度 | 工事着手年度 | 計画期間 | 再評価理由 | 全体事業費(百万円) | H28年度までの事業費(百万円) | 事業進捗率(%) | 費用対効果 | 評価の視点 | | 対応方針(案)及び理由 | | 特記事項 事業費負担割合 |
|----|------|----------|--|-------------|--------|--------|--------|---------|----------------------|------------|------------------|----------|-------|--------|--------|-------------|---|-----------------|
| | | | | | | | | | | | | | | 事業の必要性 | 進捗の見込み | 対応方針(案) | 理由 | |
| 2 | 静岡県 | 道路改築事業 | いっばんこくどう 一般国道136号 くもみ まつざきこうく 雲見～松崎工区 | 松崎町 | H18 | H19 | H19 | H18～H32 | 再評価実施(H23)後 5年間経過 | 4,552 | 1,038 | 22.8% | 1.45 | ◎ | ◎ | 継続 | すれ違い困難な狭隘区間の解消による交通円滑化の事業効果が高く、事業も順調に進捗していることから、事業を継続し早期完成を図る。 | 国 50% 県 50% |
| 3 | 静岡県 | 道路改築事業 | いっばんこくどう 一般国道150号 した はいなん 志太～榛南バイパス | 焼津市 | H16 | H17 | H16 | H16～H30 | 再評価実施(H23)後 5年間経過 | 7,000 | 6,399 | 91.4% | 1.69 | ◎ | ◎ | 継続 | 現道の渋滞緩和及びバイパス整備に伴う物流の効率向上等に寄与し、事業も順調に進捗していることから、事業を継続し早期完成を図る。 | 国 55% 県 45% |
| 4 | 静岡県 | 道路改築事業 | いっばんこくどう 一般国道150号 した はいなん 志太～榛南Ⅱバイパス | 吉田町 牧之原市 | H19 | H19 | H19 | H19～H30 | 再評価実施(H23)後 5年間経過 | 3,300 | 3,047 | 92.3% | 3.84 | ◎ | ◎ | 継続 | 現道の渋滞緩和及びバイパス整備に伴う物流の効率向上等に寄与し、事業も順調に進捗していることから、事業を継続し早期完成を図る。 | 国 55% 県 45% |
| 5 | 静岡県 | 道路改築事業 | いっばんこくどう 一般国道301号 り まかふく 利木拡幅 | 湖西市 | H15 | H17 | H17 | H15～H30 | 再評価実施(H23)後 5年間経過 | 2,209 | 1,807 | 81.8% | 1.10 | ◎ | ◎ | 継続 | 線形改良と歩道の設置を行うことで安全で円滑な交通が確保され、事業も順調に進捗していることから、事業を継続し早期完成を図る。 | 国 55% 県 45% |
| 6 | 静岡県 | 道路改築事業 | いっばんこくどう 一般国道362号 あおべ 青部バイパス | 川根本町 | H16 | H17 | H17 | H16～H29 | 再評価実施(H23)後 5年間経過 | 3,900 | 3,194 | 81.9% | 1.11 | ◎ | ◎ | 継続 | 現道のすれ違い困難な狭隘区間を解消し、道路防災総点検の要対策箇所を回避できることから事業の効果は高いため、事業を継続し早期完成を図る。 | 国 55% 県 45% |
| 7 | 静岡県 | 道路改築事業 | いっばんこくどう 一般国道414号 すはらかふく 須原拡幅 | 下田市 河津町 | H18 | H18 | H21 | H18～H29 | 再評価実施(H23)後 5年間経過 | 1,570 | 1,133 | 72.2% | 1.35 | ◎ | ◎ | 継続 | すれ違い困難な狭隘区間の解消による交通円滑化の事業効果が高く、事業も順調に進捗していることから、事業を継続し早期完成を図る。 | 国 55% 県 45% |
| 8 | 静岡県 | 道路改築事業 | いっばんこくどう 一般国道469号 やまみや 山宮バイパス | 富士宮市 | H17 | H17 | H17 | H17～H29 | 再評価実施(H23)後 5年間経過 | 1,230 | 1,225 | 99.6% | 2.13 | ◎ | ◎ | 継続 | すれ違い困難な狭隘区間の解消による交通円滑化の事業効果が高く、事業も順調に進捗していることから、事業を継続し早期完成を図る。 | 国 55% 県 45% |
| 9 | 静岡県 | 道路改築事業 | しゅうちほうどうふ じふじのみやゆ 主要地方道富士富士宮由 いせん 比線 | 富士市 | H16 | H16 | H16 | H16～H31 | 再評価実施(H23)後 5年間経過 | 2,400 | 1,918 | 79.9% | 1.53 | ◎ | ◎ | 継続 | すれ違い困難な狭隘箇所区間の解消による交通円滑化の事業効果は高く、事業も順調に進捗していることから、事業を継続し早期完成を図る。 | 国 55% 県 45% |
| 10 | 静岡県 | 道路改築事業 | いっばんけんどうふ じ ゆ いせん 一般県道富士由比線 しんしんふじかわはし (新々富士川橋) | 富士市 | H14 | H14 | H27 | H14～H33 | 再評価実施(H23)後 5年間経過 | 11,000 | 1,736 | 15.8% | 2.03 | ◎ | ◎ | 継続 | 依然発生している著しい渋滞の緩和、市町合併による富士地域の活性化、道路交通ネットワーク強化の点から事業効果が極めて大きいため、事業を継続し早期完成を図る。 | 国 55% 県 45% |
| 11 | 静岡県 | 広域河川改修事業 | にきゅうせん せとがわ いしわ 二級河川 瀬戸川 (石脇 きがわこうく せとがわ こうく 川工区) (瀬戸川工区) | 焼津市 | H3 | H16 | H19 | H14～H33 | 再評価実施(H23)後 5年間経過 | 2,558 | 1,626 | 63.5% | 1.31 | ◎ | ◎ | 継続 | 事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められる。地域住民の期待も大きく、浸水被害を解消するため、事業継続とする。 | 国 50% 県 50% |
| 12 | 静岡県 | 広域河川改修事業 | にきゅうかせん おおたがわ 二級河川 太田川 おおたがわかりゅうこうく (太田川下流工区) | 磐田市 | S27 | - | H14 | H14～H33 | 再評価実施(H23)後 5年間経過 | 11,700 | 7,702 | 65.8% | 43.01 | ◎ | ◎ | 継続 | 事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められる。地域住民の期待も大きく、浸水被害を解消するため、事業継続とする。 | 国 50% 県 50% |
| 13 | 静岡県 | 広域河川改修事業 | にきゅうかせん おおたがわ 二級河川 太田川 しきじがわこうく (敷地川工区) | 磐田市 | S63 | H14 | H14 | H14～H33 | 再評価実施(H23)後 5年間経過 | 1,132 | 1,093 | 96.5% | 1.81 | ◎ | ◎ | 継続 | 事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められる。地域住民の期待も大きく、浸水被害を解消するため、事業継続とする。 | 国 50% 県 50% |
| 14 | 静岡県 | 総合流域防災事業 | いっきゅうかせん ならやまふるかわ 一級河川 韮山古川 | 伊豆の国 市 | H16 | H20 | H18 | H16～H36 | 再評価実施(H23)後 5年間経過 | 1,384 | 853 | 61.6% | 3.85 | ◎ | ◎ | 継続 | 事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められる。地域住民の期待も大きく、浸水被害を解消するため、事業継続とする。 | 国 50% 県 50% |

| 番号 | 事業主体 | 事業名 | 箇所名 | 関係市町 | 事業採択年度 | 用地着手年度 | 工事着手年度 | 計画期間 | 再評価理由 | 全体事業費(百万円) | H28年度までの事業費(百万円) | 事業進捗率(%) | 費用対効果 | 評価の視点 | | 対応方針(案)及び理由 | | 特記事項 |
|----|------|------------|-------------------|------|--------|--------|--------|---------|------------------|------------|------------------|----------|-------|--------|--------|-------------|--|------------------------------|
| | | | | | | | | | | | | | | 事業の必要性 | 進捗の見込み | 対応方針(案) | 理由 | |
| 15 | 静岡県 | 通常砂防事業 | 静居寺沢 | 島田市 | H24 | H25 | H26 | H24～H31 | 事業採択(H24)後5年間経過 | 220 | 75 | 34.1% | 21.93 | ◎ | ◎ | 継続 | 事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められていることから、事業継続とする。 | 国 50% 県 50% |
| 16 | 静岡県 | 通常砂防事業 | 丹谷沢 | 浜松市 | H24 | H26 | H26 | H24～H29 | 事業採択(H24)後5年間経過 | 180 | 135 | 75.0% | 6.48 | ◎ | ◎ | 継続 | 事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められていることから、事業継続とする。 | 国 50% 県 50% |
| 17 | 静岡県 | 火山砂防事業 | はぎさわ萩沢 | 伊東市 | H24 | H25 | H28 | H24～H32 | 事業採択(H24)後5年間経過 | 235 | 104 | 44.3% | 9.53 | ◎ | ◎ | 継続 | 事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められていることから、事業継続とする。 | 国 55% 県 45% |
| 18 | 静岡県 | 火山砂防事業 | やとざわ谷戸沢 | 裾野市 | H24 | H25 | H26 | H24～H31 | 事業採択(H24)後5年間経過 | 250 | 167 | 66.8% | 5.79 | ◎ | ◎ | 継続 | 事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められていることから、事業継続とする。 | 国 55% 県 45% |
| 19 | 静岡県 | 火山砂防事業 | いんのかわ陰野川 | 沼津市 | H24 | H25 | H27 | H24～H30 | 事業採択(H24)後5年間経過 | 175 | 122 | 69.7% | 6.47 | ◎ | ◎ | 継続 | 事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められていることから、事業継続とする。 | 国 55% 県 45% |
| 20 | 静岡県 | 火山砂防事業 | わしづかわ鷺頭川 | 沼津市 | H24 | H25 | H28 | H24～H31 | 事業採択(H24)後5年間経過 | 400 | 155 | 38.8% | 25.00 | ◎ | ◎ | 継続 | 事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められていることから、事業継続とする。 | 国 55% 県 45% |
| 21 | 静岡県 | 火山砂防事業 | かわざかさわ川坂沢 | 富士市 | H24 | H26 | H27 | H24～H30 | 事業採択(H24)後5年間経過 | 160 | 91 | 56.9% | 48.19 | ◎ | ◎ | 継続 | 事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められていることから、事業継続とする。 | 国 55% 県 45% |
| 22 | 静岡県 | 地すべり対策事業 | おかべにたんた岡部二反田 | 藤枝市 | H24 | H25 | H25 | H24～H30 | 事業採択(H24)後5年間経過 | 170 | 125 | 73.5% | 37.72 | ◎ | ◎ | 継続 | 事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められていることから、事業継続とする。 | 国 50% 県 50% |
| 23 | 静岡県 | 地すべり対策事業 | ひがゆんな東雲名 | 浜松市 | H24 | H25 | H25 | H24～H32 | 事業採択(H24)後5年間経過 | 310 | 157 | 50.6% | 4.09 | ◎ | ◎ | 継続 | 事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められていることから、事業継続とする。 | 国 50% 県 50% |
| 24 | 静岡県 | 急傾斜地崩壊対策事業 | よこたきゆめい横田久命 | 松崎町 | H19 | H19 | H19 | H19～H30 | 再評価実施(H23)後5年間経過 | 484 | 432 | 89.4% | 1.84 | ◎ | ◎ | 継続 | 事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められていることから、事業継続とする。 | 国 47.5% 県 47.5% 受益者 5% |
| 25 | 静岡県 | 急傾斜地崩壊対策事業 | まりこあかめがや丸子赤目ヶ谷B | 静岡市 | H24 | H26 | H27 | H24～H33 | 事業採択(H24)後5年間経過 | 400 | 128 | 32.0% | 5.73 | ◎ | ◎ | 継続 | 事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められていることから、事業継続とする。 | 国 45% 県 45% 受益者10% |
| 26 | 静岡県 | 急傾斜地崩壊対策事業 | くさなぎとうご草薙東護 | 静岡市 | H24 | H26 | H26 | H24～H31 | 事業採択(H24)後5年間経過 | 280 | 163 | 58.2% | 3.50 | ◎ | ◎ | 継続 | 事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められていることから、事業継続とする。 | 国 45% 県 45% 受益者10% |
| 27 | 静岡県 | 急傾斜地崩壊対策事業 | くつのや沓谷 | 静岡市 | H24 | H26 | H26 | H24～H33 | 事業採択(H24)後5年間経過 | 422 | 187 | 44.3% | 3.77 | ◎ | ◎ | 継続 | 事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められていることから、事業継続とする。 | 国 47.5% 県 47.5% 受益者 5% |
| 28 | 静岡県 | 急傾斜地崩壊対策事業 | ききだら崎平 | 川根本町 | H24 | H26 | H26 | H24～H30 | 事業採択(H24)後5年間経過 | 130 | 81 | 62.3% | 5.20 | ◎ | ◎ | 継続 | 事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められていることから、事業継続とする。 | 国 47.5% 県 47.5% 受益者 5% |
| 29 | 静岡県 | 急傾斜地崩壊対策事業 | りよむませばやし両島瀬林 | 浜松市 | H19 | H20 | H20 | H19～H30 | 再評価実施(H23)後5年間経過 | 702 | 671 | 95.6% | 1.94 | ◎ | ◎ | 継続 | 事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められていることから、事業継続とする。 | 国 47.5% 県 47.5% 受益者 5% |
| 30 | 静岡県 | 急傾斜地崩壊対策事業 | ふなびらやました船明山下 | 浜松市 | H24 | H26 | H26 | H24～H30 | 事業採択(H24)後5年間経過 | 200 | 119 | 59.5% | 2.37 | ◎ | ◎ | 継続 | 事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められていることから、事業継続とする。 | 国 45% 県 45% 受益者10% |
| 31 | 静岡県 | 急傾斜地崩壊対策事業 | おおや大谷No.2 | 浜松市 | H24 | H26 | H26 | H24～H33 | 事業採択(H24)後5年間経過 | 252 | 109 | 43.3% | 6.48 | ◎ | ◎ | 継続 | 事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められていることから、事業継続とする。 | 国 45% 県 45% 受益者10% |
| 32 | 静岡県 | 高潮対策事業 | おまえぎきこうかいがん御前崎港海岸 | 御前崎市 | H19 | - | H20 | H19～H34 | 再評価実施(H23)後5年間経過 | 2,681 | 1,293 | 48.2% | 4.66 | ◎ | ◎ | 継続 | 本事業は、地震・津波アクションプログラム2013に位置付けられており、費用対効果も十分に認められ、津波対策に対する地域住民の要望も非常に大きいため、事業継続とする。 | 国 1/2 県 1/2 |

| 番号 | 事業主体 | 事業名 | 箇所名 | 関係市町 | 事業採択年度 | 用地着手年度 | 工事着手年度 | 計画期間 | 再評価理由 | 全体事業費(百万円) | H28年度までの事業費(百万円) | 事業進捗率(%) | 費用対効果 | 評価の視点 | | 対応方針(案)及び理由 | | 特記事項 事業費負担割合 |
|----|------|-------------------|---|------|--------|--------|--------|---------|----------------------|------------|------------------|----------|-------|--------|--------|-------------|---|-------------------------------|
| | | | | | | | | | | | | | | 事業の必要性 | 進捗の見込み | 対応方針(案) | 理由 | |
| 33 | 静岡県 | 高潮対策事業 | と い こうかいが ん 土肥港海岸 (お お やぶ ち く や か た ち く 大敷地区、屋形地区) | 伊豆市 | H15 | - | H16 | H15~H34 | 再評価実施(H23)後 5年間経過 | 2,068 | 814 | 39.3% | 5.60 | ◎ | ◎ | 継続 | 本事業は、地震・津波アクションプログラム2013に位置付けられており、費用対効果も十分に認められ、津波対策に対する地域住民の要望も非常に大きいため、事業継続とする。 | 国 1/2 県 1/2 |
| 34 | 静岡県 | 海岸環境整備事業 | はいばらこうかいが ん 椋原港海岸 | 牧之原市 | H14 | - | H14 | H14~H30 | 再評価実施(H23)後 5年間経過 | 841 | 805 | 95.7% | 6.20 | ◎ | ◎ | 継続 | 事業は順調に進捗し、海岸利用者の利便性の向上が図られているとともに、地域住民の生活環境の向上にも寄与しているため、事業継続とする。 | 国 1/3 県 1/2 市 1/6 |
| 35 | 静岡県 | 廃棄物処理施設等整備事業 | しみずこう みほちく 清水港(三保地区) | 静岡市 | S50 | - | S50 | S50~H34 | 再評価実施(H23)後 5年間経過 | 10,105 | 9,905 | 98.0% | 1.11 | ◎ | ◎ | 継続 | 残事業は、護岸の締切施工のみであり、廃棄物処理施設の完成に必要不可欠である。事業目的である浚渫土の受入機能も十分発揮しており、事業継続とする。 | 国 1/3 県 2/3 |
| 36 | 静岡県 | 公害防止対策事業 | たご うらこう 田子の浦港 | 富士市 | H15 | - | H16 | H15~H32 | 再評価実施(H23)後 5年間経過 | 10,070 | 8,597 | 85.3% | 1.53 | ◎ | ◎ | 継続 | 費用対効果も十分に認められ、底質環境改善に対する地域住民の期待も非常に大きいため、事業継続とする。 | 国 1/2 県 1/2 |
| 37 | 静岡県 | 街路整備事業 | とうかいどうほんせん JR東海道本線・JR御殿場線 | 沼津市 | H15 | H18 | - | H15~H42 | 再評価実施(H23)後 5年間経過 | 78,700 | 2,887 | 3.7% | 1.24 | ◎ | ◎ | 継続 | 沼津駅周辺総合整備事業の「核」となる事業であり、交通の円滑化、土地の有効利用、防災性の向上、賑わいの創出が期待される。費用対効果も認められることから、事業を継続し早期完成を図る。 | 国 55.0% 県 22.5% 市 22.5% |
| 38 | 静岡県 | 街路整備事業 | としけいかくどうろのなかぼうぐいせん 都市計画道路野中棒杭線 | 富士宮市 | H19 | H20 | H20 | H19~H30 | 再評価実施(H23)後 5年間経過 | 3,370 | 3,190 | 94.7% | 1.12 | ◎ | ◎ | 継続 | 渋滞解消及び歩行者等の交通の安全を確保するものであり、費用対効果も認められる。また、用地買収や工事も順調に進捗していることから、事業を継続し早期完成を図る。 | 国 55.0% 県 22.5% 市 22.5% |
| 39 | 静岡県 | 街路整備事業 | としけいかくどうろいけだひらぎせん 都市計画道路池田柵線 (下長窪工区) | 長泉町 | H14 | H15 | H21 | H14~H32 | 再評価実施(H23)後 5年間経過 | 7,541 | 7,102 | 94.2% | 1.11 | ◎ | ◎ | 継続 | 東駿河湾広域都市圏における主要な東西幹線道路であり、費用対効果も認められる。また、用地買収は全て完了しており、工事も順調に進捗していることから、事業を継続し早期完成を図る。 | 国 55.0% 県 37.5% 町 7.5% |
| 40 | 静岡県 | 街路整備事業 | としけいかくどうろしだちゅうおうか 都市計画道路志太中央幹線 | 藤枝市 | H24 | H24 | H26 | H24~H34 | 事業採択(H24)後 5年間経過 | 2,392 | 948 | 39.6% | 2.26 | ◎ | ◎ | 継続 | 志太地域を南北に貫く主要な幹線道路であり、費用対効果も認められる。また、用地買収や工事も順調に進捗していることから、事業を継続し早期完成を図る。 | 国 55.0% 県 30.0% 市 15.0% |
| 41 | 静岡県 | 農地整備事業(畑地帯担い手育成型) | やべ 矢部 | 静岡市 | H13 | - | H14 | H13~H31 | 再評価実施(H23)後 5年間経過 | 4,394 | 3,433 | 78.1% | 1.16 | ◎ | ◎ | 継続 | 受益者の営農意欲が高い地域であり、先進的な産地としての強化や農産物のブランド化を図るためにも事業継続とする。 | 国 50% 県 30% 地元20% |

※「評価の視点」欄の表示は、「継続が妥当」→◎、「見直しにより継続が妥当」→○、「継続は妥当ではない」→×